

◆ 2003年 第22週 (5/26~6/1)の感染症発生動向

■ 全数把握感染症の発生状況

- 1~3類感染症 : 0件
- 4類感染症 : 1件(梅毒 高松)

■ 定点把握感染症の発生状況

☆ 比較は定点あたりの人数による

- 感染性胃腸炎(ウイルス)(細菌)ともに引き続き例年より多くの報告が見られる。
- 咽頭結膜熱が東讃・西讃地区でやや多くの報告が見られる。

2003年第22週の感染症発生動向調査による報告患者総数は327人で、前週(304人)比107.6%となった。
 感染性胃腸炎(ウイルス)の報告は、引き続き例年よりやや多くの報告が見られる。中讃・東讃地区からの報告が多い。
 水痘は2週連続して増加した。中讃・琴平・高松地区からの報告が多い。
 感染性胃腸炎(細菌)は横ばいである。坂出・琴平地区からの報告が多い。
 手足口病も横ばいである。坂出地区からの報告が多い。
 突発性発疹は減少した。特に報告の多い地区はない。
 咽頭結膜熱が東讃・西讃地区で流行警報地区となっている。(西讃地区は2週連続)

◆ 今週の上位疾患

疾患名	今週	前週	前週比	過去5週の平均	過去10年の平均	報告の多い地区
① 感染性胃腸炎(ウイルス)	4.3人	4.1人	104.6%	4.6人	3.0人	中讃→東讃→高松
② 水痘	1.7人	1.3人	131.0%	0.9人	1.8人	中讃 琴平→高松
③ 感染性胃腸炎(細菌)	0.8人	0.8人	103.8%	0.8人	0.3人	坂出 琴平→高松
④ 手足口病	0.7人	0.7人	104.8%	0.4人	1.4人	坂出 琴平→高松
⑤ 突発性発疹	0.6人	0.9人	64.3%	0.8人	1.0人	西讃 東讃→高松

◆ 病原微生物検出情報

細菌	分離数	検体	検体採取日	地区	病名
C.jejuni	1	糞便	5/21	高松	急性大腸炎
S.aureus	2	糞便	5/11・5/21	小豆・東讃	嘔吐下痢症・細菌性大腸炎
ウイルス	分離数	検体	検体採取日	地区	病名
インフルエンザ B型	1	咽頭	4/18	中讃(坂出)	インフルエンザ疾患
アデノウイルス 40/41	1	糞便	5/15	小豆	嘔吐下痢症
A群 ロタウイルス	1	糞便	5/10	高松	急性腸炎

◆ 定点医療機関からのコメント

- 永井小児科医院(高松市):6歳男児 5歳女児 2歳男児 チェックAD(+)
- 西岡医院(高松市):キャンピロバクター2名
- 福田眼科医院(高松市):20~29歳女性 アデノチェックAD(+)
家庭内発生
- 三好医院(大内町):アデノチェックAD4件(アデノウイルス感染症流行中)
- 坂出市立病院(坂出市):感染性胃腸炎(細菌)5人はすべてキャンピロバクターです
- 国立善通寺病院(善通寺市):咽頭結膜熱1名(アデノウイルス)

◆ 気象通報

第22週の平均気温 : 21.6℃(過去の30年の平均気温 : 20.3℃)
 第22週の平均湿度 : 67.9%

